令和8年度　導入の必要性と成果目標、補助対象機械装置一覧《飼料増産優先枠》（黄色のセルは、令和7年度要望調査から変更のあった個所です）

飼養区分	導入の必要性	成果目標の種類	成果目標の算定根拠（現状値・目標値） 【参考】とある項目は現状値・目標値の算定には使用しませんが参考として入力して下さい						○が付いている区分が当該「導入の必要性」で要望できる機械装置の区分ですが、具体的に要望できる機械装置は「対象機械装置一覧（令和●年●月●日現在：未定稿）」を参照してください																飼料増産優先枠のみ 追加 ↓
			算定根拠	現状値・目標値の①の値と単位	現状値・目標値の②の値と単位	現状値・目標値③の値と単位	現状値目標値イ算式	現状値目標値ロ算式	1 飼料給与関係機械装置	2 畜舎温度制御機械装置	3 省エネ・電力安定供給のための機械装置	4 家畜飼養管理機械装置	5 搾乳関係機械装置	6 衛生管理高度化機械装置	7 畜産物管理・加工機械装置	8 飼料播種・追播用機械装置	9 飼料収穫・調製用機械装置	10 その他飼料生産関係機械装置	11 スマート農業関連機械装置	12 草地等管理用機械装置	13 飼料調製用機械装置	14 飼料用米調製用機械装置	15 放牧関連機械装置	16 飼料保管装置	17 エコフィード調製・給与関係装置	18 堆肥調製散布関係機械装置	19 畜産・酪農関係機械に要する動力源	20 その他（知事特認関係）	21 飼料増産関係機械装置
飼料受託等以外の全て	1 国産飼料給与割合の維持・増加	国産飼料の給与割合34%以上	国産飼料の給与割合	%	–	–	–	–	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
飼料受託等	1 飼料作物面積の維持・拡大	飼料作物面積が現状以上（総面積を基本とする。ただし、TMRセンター等が総面積は維持したまま、高栄養作物等への転換面積を増やす目標も可とする。）	飼料作物面積	ha	←「総面積」又は「転換面積（作物種：○○）」のいずれかを記載（参考）	–	–	–	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2 飼料作物種ごとの単収の維持・増加	飼料作物種ごとの単収が現状以上（複数の作物種がある場合は、最も単収が見込まれる作物種１つの単収とする。）	作物種１つの単収	kg/10a	←作物種を記載（参考）	–	–	–	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1　飼料受託等の項番2も項番1と同様に、目標値が現状値と"同じ"か"それ以上"なら可。増減率欄も同様に「－」を表示する

※2　現状値の②の単位欄には記載の文言を表示し、数値欄は自由記述。表頭の注意書きは削除（②に何らかの文字列が入力されていない場合はエラー）、目標値の②欄にも自動で同じ文字列を表示